

会議の名称	平成29年度第2回小牧市特別職報酬等審議会
開催日時	平成30年1月16日(火) 午後7時～午後9時
開催場所	小牧市役所東庁舎5階 大会議室
出席者等	<p>【出席者】(会長) 船橋 茂行、(代理者) 稲垣 喜久治、(委員) 石倉 満、稲垣 武磨、金和 未穂、酒井 美代子、丹羽 三枝子、萩原 聡央、村上 直之</p> <p>【欠席者】 廣瀬 和史</p> <p>【事務局】 伊木市長公室長、小川行政経営課長、舟橋行政経営課人事係長、立藤行政経営課人事係主事</p>
会議傍聴者	1名
会議内容【要点筆記】	
行政経営課長	<p>それでは、定刻になりましたのでただいまより小牧市特別職報酬等審議会を開催します。</p> <p>本日は、お忙しいところ小牧市特別職報酬等審議会にご参会いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>本日の出席状況ですが、本日は廣瀬委員がご欠席となっております。また、傍聴者につきましては、1名となっております。</p> <p>本日は第2回目の審議会開催となりますので、闊達なご議論をお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、今後の議事進行につきまして、船橋会長よりお願いします。</p>
会長	<p>皆さん、こんにちは。年始のご多忙の時期にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>前回、事務局から出されました資料をもとに、小牧市の特別職の報酬等のあり方について委員の皆様からそれぞれ意見を伺いました。本日は、その取りまとめに向けて委員の皆様にご協力をいただきたく思いますのでよろしくお願い致します。</p> <p>皆様からの意見をもとに、事務局より案が提示されておりますので、案について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>また、前回話が出た、豊田市などいくつかの県内市で教育長の給料月額が市長や副市長と比べて順位が低い理由についても説明をお</p>

行政経営課長	<p>願います。</p> <p>それではただ今より、事務局案を説明させていただきます。お手元の資料 No. 1、No. 2 に沿って説明いたします。</p> <p>まず、資料 No. 1 をご覧ください。案 1、案 2 の 2 案を提示させていただきました。案 1 ですが、三役・議員ともに引き上げる案でございます。平成 28 年度、29 年度における、小牧市の一般職に適用された人事院勧告の給与改定率を加えた割合を基準に引き上げを行うものであります。2 ヶ年とした理由は、前回 27 年度に据え置きという結果になったことから、翌年度以降の人事院勧告における給与改定率を加えた割合を基準といたしました。</p> <p>前回の会議での引き上げにつきまして、皆様のご意見が大まかに「全員引き上げる」、又は「教育長のみ引き上げる」に分かれました。教育長のみ引き上げるというご意見が出た理由といたしましては、給料月額が県内順位が市長は県内 5 位、副市長は 6 位であるのに対して、教育長は 11 位と低く、バランスが悪いということでした。</p> <p>そこで、前回お話に出ました、同じく教育長のみ他と比べて順位が低い豊田市や豊橋市、岡崎市などに理由を確認してみました。豊田市、豊橋市、岡崎市は、人口 30 万人を超える中核市で、比較対象を全国の中核市としており、その給料月額は全国の中核市の中でも決して低いわけではないので、引き上げようという議論がなかなか起きてこないのが現状で、また、平成 27 年度に新教育長制度に変わったときに、教育長の給料月額についてどうするかという議論は起きたものの、先に説明をさせていただいたように、比較対象が全国の中核市で、その中で比較をしても低くないため、教育長の給料月額を引き上げていないのが現状ということでありました。</p> <p>こういった状況もふまえて、引き上げを行う場合は、教育長のみ引き上げを行うよりも、三役・議員どちらも引き上げを行う方が適切ではないかと考えました。</p> <p>引き上げ後の県内における順位につきましては、資料 No. 2 の 1 ページをご覧ください。今年度審議会を開催した市の答申結果によ</p>
--------	--

	<p>って変動がある可能性はありますが、案1の場合、教育長が現行11位から2ランク上がり、9位となります。その他の特別職につきましては、順位に変動はございません。</p> <p>前回の会議におきましても、市長や副市長の給料月額につきましては、据え置きでも問題ないという意見や引き上げを行ったとしても県内の順位が変わらない程度の引き上げ額が望ましいという意見がございました。</p> <p>それらのご意見もふまえて、三役・議員ともに引き上げを行いつつも、市長・副市長・議員の順位に影響がなく、教育長の順位を上げることのできる案1を折衷案として提示させていただくものであります。</p> <p>案2の据え置きという案につきましては、一部の委員の方からもご意見がございましたが、県内各市と比較しても決して低い金額ではなく、市の実態に即した金額であるという点から、もうひとつの選択肢として提示をさせていただくものであります。</p> <p>以上で説明とさせていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>事務局案について説明がありましたが、事務局からの提案を受けて、方向性とその理由について、改めて全員の意見をお伺いしたいと思いますので、石倉委員から順番にご意見をお願いいたします。</p>
<p>A 委員</p>	<p>前回の会議で、県内他市の今年度の引き上げの状況など教えていただきましたが、それについては、まだ未定でしょうか。</p>
<p>行政経営課長</p>	<p>県内他市の状況でございますが、まず、確定しているものについては豊橋市が据え置き、半田市が0.2%引き上げということで、三役が2千円、議員が1千円となっております。春日井市につきましても、引き上げということで、市長が1万円、副市長が7千円、教育長・議長が5千円、議員が4千円となっております。安城市も0.6%の引き上げということで、市長が7千円、副市長が6千円、正副議長が4千円、議員が3千円となっております。江南市に</p>

	<p>については、議員のみ1万円引き下げで、あとは据え置きとなっております。稲沢市と北名古屋市は据え置きとなっております。みよし市が正副議長・議員のみ1%の引き上げ、あま市が教育長のみ1万円引き上げという状況となっております。</p>
A 委員	<p>ありがとうございます。私の個人的な意見としては、案1の引き上げで、気持ちよく市政を行っていただければ良いと思います。</p>
B 委員	<p>1点質問ですが、特別職の退職金について把握していないので、これについては条例に定めがあるのか、わかれば教えてください。</p>
行政経営課長	<p>特別職の退職金につきましては、別に定めた条例がございます。現在、特例で通常の退職金の2分の1になるというかたちで定めがございます。</p>
B 委員	<p>市長、副市長、教育長の3名ということで良いですか。</p>
行政経営課長	<p>はい。</p>
B 委員	<p>私の意見といたしましては、市税に対する人件費の割合も非常に良い数字ですし、今は良い傾向なのですが、前回も言いましたが、やはりタイミング的に据え置いた方が良いと思います。消費税が上がるタイミングなど何かのタイミングをとらないと、市民は納得されない部分が出てくると思いますので、私は据え置いた方が良いと思います。</p>
C 委員	<p>私も案2の据え置きが良いと考えています。</p>
D 委員	<p>私は案1の方が良いと思います。</p>
E 委員	<p>私も案1の方でお願いしたいと思います。お隣の春日井市も新聞に引き上げと出ておりましたし、小牧市は春日井市の2分の1ぐら</p>

	<p>いの人口ですが、財政力も健全ですので、案1で行きたいと思えます。</p>
F 委員	<p>結論としては、案1です。前はバランスを考えて教育長のみを上げるという話も出ましたが、今回の事務局案1を見まして、非常にすんと落ちたと言いますか。平成12年度から一切改定がなかったということもありますので、案1が良いかと思えます。</p>
G 委員	<p>平成12年度から改定されていないということもありますし、案1が良いと思えます。教育長と他の特別職のバランスもとれると思えます。</p>
H 委員	<p>まず、上げるということについては、多少良いだろうと思えます。しかし、今回の案で28年度と29年度の一般職員の給与改定率を基準にしていますが、過去に一般職員の給与が引き下がったときに特別職の給料月額を引き上げていないのに対し、今回引き上げだけを考慮するというのはいかがなものかと思えます。案だと改定率0.32%ですが、これを0.25%ぐらいに落としてはどうか。率が良すぎるような気がします。それからもうひとつは議員の方ですけれども、議員については、数を少なくしてほしいです。豊橋市や岡崎市、一宮市はだいたい議員1人に対して1万人ぐらいですが、小牧市は6千人です。それを考えると、議員を減らすことについてもっと努力してもらわなければならない。そういう面で、一律ではなく議員については0.2%というかたちで差をつけても良いと思えます。教育長については0.3%ぐらいにしてはどうかと思えます。</p>
会長	<p>ご意見をまとめますと、引き上げても良いという意見が5名、据え置きが2名、一律ではなく差をつけて引き上げるという意見が1名ありました。多数決というよりは、皆さんの合意のもとで、全会一致で決めた方が良いのではないかと私は思えますので、すり合わせが必要になりますね。</p>

B 委員	<p>会長さんのおっしゃるとおり、審議会は多数決ではなくてある程度納得して決めた方が良くと思います。</p>
H 委員	<p>前回の資料 No. 5 「特別職、議員報酬月額改定状況」で過去の引き上げ幅を見ますと、改定率が一律でないので、一律に引き上げることにこだわらなくても良いのかなと思います。</p>
行政経営課長	<p>改定率が一律でない理由ですが、月額自体を千円単位にしており、原資となる給料月額がそれぞれ違いますので、その端数整理の関係で、若干改定率が増減していると思われます。あえて改定率を調整したわけではございませんので、それだけご承知置きください。</p>
会長	<p>この改定率をかけているわけではなくて、一律で引き上げてみたら、この改定率になったということですね。</p>
H 委員	<p>先ほど事務局から説明のあった、県内他市の今年度の改定状況について、引き上げが何市で据え置きが何市でしたか。</p>
行政経営課長	<p>据え置きは、豊橋市をはじめ6市です。一部引き下げ、引き上げの市についても含んでおります。引き上げについても、同じく6市です。</p>
会長	<p>現在、意見がふたつに分かれていますが、どちらも納得できるようにこうしたらどうかというような意見がある方はおっしゃっていただければと思います。</p>
F 委員	<p>据え置きを希望される方の理由としては、タイミングの問題があったり、そもそも現行で充分なのではないかという声もありますし、引き上げたときの市民への対応が懸念されるということが挙げられると思います。例えば市民が納得できて、タイミング的にも今</p>

	<p>はそんなに悪くないということであれば、据え置きを希望する方も引き上げに納得してくれるのではないかと。</p> <p>ひとつ気になったのが、小牧市が平成12年度からずっと据え置かれていた状況は、通常考えられるものなのだろうか。こういった状況は他市においても見られるものなのではないでしょうか。</p>
行政経営課長	<p>県内他市の特別職の給料月額の見直し時期について、前回の資料No. 1を見ていただくと、ほとんどの市が直近平成24、25年に改定をしておき、小牧市より長い間据え置いている市は、高浜市・岩倉市の2市のみとなります。</p>
F 委員	<p>現在、あるいは次回、高浜市と岩倉市は改定する予定があるかどうかわかりますか。</p>
行政経営課長	<p>年明けに行った聞き取り調査によると、今年度につきましては2市とも実施するかどうか未定ということでありました。現在予定がされていないということは、当初予算の計上の関係もありますので、今年度については、改定はないのではないかと想像できます。</p>
F 委員	<p>岩倉市についてはわからないが、高浜市は財政上の理由もあるかもしれないですね。この2市を基準に、小牧市が据え置いた方がよいという合理的な理由はないのではないのでしょうか。私としましては、完全に据え置きにしないで市民の方にもある程度納得していただければいいのではないかと思います。</p>
G 委員	<p>引き上げを行う場合の改定率についてですが、平成28年度と平成29年度の給与改定率を足した率を基準にしていますが、遡って2年分上げることに対し若干違和感があります。例えば、2年分の平均給与改定率を基準にし、単年度で考えた方がよいのではないのでしょうか。</p>
A 委員	<p>案1と案2に分かれたので、その中間となる案を考えていたので</p>

	<p>すが、今おっしゃったように、2年分の合算ではなく2年分の平均をとって0.16%ぐらいが落とすところではないでしょうか。</p>
会長	<p>石倉委員の改定率を0.16%にするという案について、皆さんいかがでしょうか。</p>
D 委員	<p>賛成です。</p>
C 委員	<p>皆さんの色々なご意見もお聞きして、私も十分に納得ができたので、そういったかたちで良いと思います。</p>
E 委員	<p>私も石倉委員のご意見が良いと思いました。差をつけて引き上げるというご意見もありましたが、それよりも一律で2年分の平均給与改定率を基準にする方が説得力はあるのかなと思いました。</p>
H 委員	<p>0.16%引き上げた場合、具体的にそれぞれ何円上がるのでしょうか。</p>
行政経営課長	<p>0.16%引き上げた場合の資料をすぐに準備いたします。</p> <p>～事務局資料準備～</p>
B 委員	<p>一般職の給与改定で引き下げがあったときに特別職は引き下げていないので、平成12年度から一切改定されていないということとは議論が違ってくると思います。市税に対する人件費割合も良いので、上げるということ自体が問題というわけではありませんが、市民に説明できる理由がないといけないのではないかと。人口減少で税収も減っていくことは目に見えていますし、先を見て考える必要があるのかなと思います。</p> <p>～事務局より0.16%引き上げた場合の資料配布～</p>

会長	<p>今回、一般職の給与改定が行われたという理由で引き上げると、今後も給与改定がある度に少しずつ改定を行わなければならないという心配が出てきますね。一般職の給与改定率を基準にするのはやめた方が良くもかもしれませんね。</p>
F 委員	<p>心証としては引き上げても良いのではと思いますが、市民に対する説明責任を考えると、難しい部分がありますね。</p>
会長	<p>給料月額 of 県内順位が低ければ見直す必要もあるかと思いますが、小牧市の順位はすでに上位に位置していますからね。</p>
B 委員	<p>やはり特別職の仕事は激務だと思いますので、そういった妥当な理由があれば引き上げるのは賛成ですが、長年改定していないから引き上げるというのはいかがなものかと思います。</p>
C 委員	<p>私も現行据え置きで良いと思います。今後人口減少など色々な問題が出てくる中で、今の給料月額に問題があるとも思えませんし、十分な金額だと思います。</p>
会長	<p>平成12年度から改定されていないので、今回ある程度引き上げても良いのではないかとご発言された方の中で、何かまたご意見があればお聞きしたいと思います。</p>
A 委員	<p>前回の会議では、逆に引き上げられたら特別職の方も迷惑なのではないかということをお話を前提に話しておりました、ただ教育長だけは引き上げても良いのではないかと話は皆さん意見が一致していたかと思いますが、基本据え置きにして、教育長を引き上げるかどうかという議論に切り替えた方が良くのではないかと思います。</p>
E 委員	<p>私も引き上げても良いのではという意見でした。皆さんのお話を聞くと、やはり説明責任、市民感情のことを考えると引き上げることに對して不安が出てきました。財政も健全だと言いましたが、給</p>

	<p>料月額 of 県内順位もすでに上位に位置しています。先々のことを考えると、据え置きの方に傾かないわけでもないですね。</p>
F 委員	<p>据え置きという意見に対して、反論できる根拠は出せません。引き上げることについて、合理性を示せと言われると示せないですね。ただ、教育長については、小牧市も教育に力を入れていまして期待を込めるという意味合いで上げて良いのではないかという想いは未だにあります。</p>
G 委員	<p>現在の給料月額の県内順位は小牧市の規模に即したところに位置していると思いますし、順位が変わらない範囲で引き上げることであれば、必ずしも引き上げなければならないということではないと思います。今後、もし順位が変わってくるのであれば、市としての位置づけを守るという意味でも改定する必要が出てくるのかと思います。教育長だけ引き上げることについては、市として教育に力を入れていくという姿勢を示すためであればありかと思えます。</p>
会長	<p>それでは、教育長だけ引き上げることについて、皆さん改めてどう思われますか。石倉委員からお願いします。</p>
A 委員	<p>私は良いと思います。</p>
B 委員	<p>上げるのであれば説明できる理由や基準が必要ですよ。</p>
C 委員	<p>全体的なバランスをとって順位を引き上げることの方が私には理解ができません。なぜバランスをとる必要があるのでしょうか。期待を込めてということも大事かもしれませんが、結果が伴ってなければ、引き上げる必要はないと思います。教育長に関しても据え置きでお願いしたいです。</p>
D 委員	<p>私も他の特別職を引き上げないのであれば、教育長も上げる必要</p>

	<p>はないと思います。理由をどうやって説明されるのかなと思います。</p>
H 委員	<p>新教育長制度になったことで、教育長の職務は増えているのでしょうか。仕事が増えていけば上げて良いと思いますし。</p>
行政経営課長	<p>従来ですと教育委員会の中に教育委員長と教育長、教育委員がおり、責任の所在が曖昧な部分がありました。これを一本化するために、教育長を教育委員会のトップにし、責任の所在を明らかにしたという点がひとつあります。また、総合教育会議というものを設置しまして、従来ですと市長があまり関わることができなかった部分に意見を言うことができるようになり、教育委員会の中で意見交流ができるようになったということが主な改正点であります。業務がものすごく増えたかというのと、一概にそうは言えないかと思われま</p>
F 委員	<p>業務そのものがそこまで変わるわけではないと思いますが、教育委員会における教育長の役割というのはやはり大きいと思います。教育委員会での位置づけが変わったという意味では、制度改正前とは変わっているかと思います。そこまでこだわるものではないと思いますが、性格上変わっているという面で引き上げる合理的な理由にはなるかと思いました。</p>
B 委員	<p>これまでの話の流れから、やはり全員据え置きというかたちで良いのではないのでしょうか。</p>
会長	<p>今回、皆様からいただいた意見をまとめますと、据え置きという方向になっていると思いますがいかがでしょうか。ご異議はございませんでしょうか。</p> <p>～委員から「異議なし」の声～</p>

特に異議もないようですので、本審議会としては、特別職の報酬等について、据え置きということで答申を行いたいと思います。
それでは、事務局から答申書の案を示してもらおうこととします。

～答申書案の配布～

事務局より答申書の案が示されましたが、内容について、いかがでしょうか。この答申案について、意見などがあればお願いします。

～特に意見なし～

それでは、ただいまお手元にあります答申書案をもって当審議会の答申としたいと思いますがよろしいでしょうか。

～委員から「異議なし」の声～

特に異議もないようですので、この内容で答申を行いたいと思います。

市長への答申につきましては、会長である私が後日行いたいと思いますのでよろしくお願いします。

以上をもちまして、特別職報酬等審議会の審議は委員の皆様の協力のもと、無事終了することができました。ありがとうございました。最後に事務局からお願いします。

行政経営課長

委員の皆様におかれましては、年末年始のお忙しい時期にも関わらず、2回にわたりまして、特別職の報酬につきまして熱心にご議論いただきまして、誠にありがとうございました。

船橋会長からもお話いただきましたように、本日の答申書案をもって後日市長への答申を行っていただきます。委員の皆様へは、市長への答申書の写しを送付させていただきますのでご承知置き願います。

以上をもちまして、小牧市特別職報酬等審議会を閉会させていただきます。本日はどうもありがとうございました。

(閉会)